

長崎県佐世保市

韓国と台湾に人気のリゾートとテーマパーク、そして日本有数の絶景観光



アジアに人気のハウステンボス(ヨーロッパの街並みと体験型環境施設)は入場者数214万人の2割近くの38万人が外国人(平成18年)。ハウステンボス近隣の観光地では西海国立公園の九十九島の自然景観が人気。

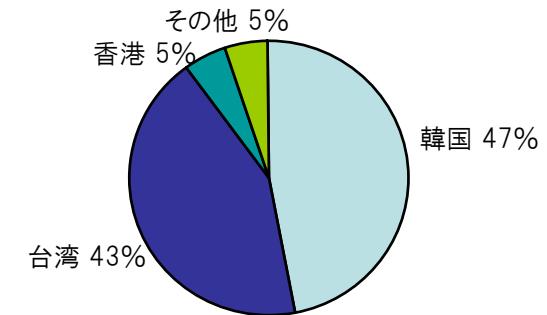


台湾からの観光客 ©ハウステンボス/J-10520

外国人宿泊者数

佐世保市観光統計

平成14年(2002)	12.1万人
平成15年(2003)	10.4万人
平成16年(2004)	14.2万人
平成17年(2005)	16.5万人
平成18年(2006)	21.4万人



魅力

自然 歴史・文化 温泉・リゾート

ハウステンボスの魅力

ハウステンボスはオランダの国造りを基にまちなみを再現した滞在型リゾート。食やスパ、マリンレジャーなど滞在要素が充実。景観も魅力が高くドラマ・映画・CMなどのロケ地としても使われている。また、開業当初より場内の施設で発生した汚水や排水に基準の2次処理に加え3次処理、高度処理を施し、排水汚染度5ppm以下の中水を生成して草木に散水、土壤ろ過し、自然に戻すという方法をとっており自然環境への配慮がなされている。

多島景観の美しさ！

西海国立公園九十九島(くじゅうくしま)は島の密度日本一といわれ、海の青と緑がおりなす自然美が人気。養殖が盛んで、九十九島かきの生産地としても知られる。



九十九島

佐世保バーガー

昭和25年頃、佐世保基地に駐留していた米海軍が、地元の人々にレシピを伝えたのが始まりといわれ、日本で初めて「ハンバーガー」という食文化が伝來した地であり、現在もチェーン店にはない個性的な店舗が多く見られる。



佐世保バーガー

取組

PR・誘致活動

体験・イベント開催

外国人留学生と連携

佐世保観光受入れ体制の課題発見と課題克服に向けてモニターツアーを実施。

花火のイベント
©ハウステンボス/J-10520

Yokoso! Japan Weeks

ハウステンボスでは、VJC事業の一環で花火など各種イベントを開催。



外国人留学生によるモニターツアー



日韓交流太鼓イベント



ハウステンボスのまちなみ



ハウステンボスのリサイクル施設